

教育、民生常任委員会
報 告 書

令和 5 年 2 月 1 7 日

美 里 町 議 会

教育、民生常任委員会

1. 政策研究に関する事項

「健康で長生きするために」

2. 目的

2025年以降、団塊の世代が75歳以上の後期高齢者に、2040年ごろには、団塊ジュニア世代が高齢者となり、高齢者人口がピークを迎える。労働人口が減少し、労働力不足が深刻になるだけでなく、年金や医療費など社会保障費も増大することが予想されている。また、近年全国的に、高齢化と核家族化が進んでおり、本町も同様で、高齢世帯、高齢単身世帯が増加している傾向にある。さらに、新型コロナウイルス感染症の流行による社会変化で地域コミュニティ活動が減少し、高齢者の孤立が心配される状況となっている。

よって、町民誰もが保健事業、介護予防事業に積極的に取り組み、健康で長生きしていけるよう調査研究する。

3. 経過

令和4年2月15日	政策研究テーマについて
3月16日	政策研究テーマについて
3月18日	政策研究テーマを「健康で長生きするために」に決定
4月7日	政策研究テーマの今後の進め方について協議
4月20日	政策研究テーマ調査方法の検討
5月17日	所管事務調査についての提案
6月7日	所管事務調査の詳細決定
7月20日	1. 担当課（健康福祉課、長寿支援課）と政策研究テーマについて意見交換 2. 災害対応のため、所管事務調査日程調整
8月8日	1. 担当課との意見交換のまとめ 2. 政策研究テーマの今後の進め方について協議
8月22日	政策研究テーマについて美里町社会福祉協議会と意見交換
10月6日	1. 議会懇談会の資料作成 2. 美里町社会福祉協議会との意見交換のまとめ 3. 所管事務調査の詳細決定
11月9～11日	静岡県伊豆市と静岡県小山町を視察研修
12月1日	1. 所管事務調査まとめ 2. 政策研究テーマの今後の進め方について協議

令和5年1月12日	政策研究テーマのまとめ 1. 議会懇談会における町民の意見のまとめ 2. 政策研究報告書作成
1月26日	政策研究報告書作成

4. まとめ

健康福祉課、長寿支援課、美里町社会福祉協議会との意見交換を行い、現在行われている取り組み状況を確認し、高齢者の保健・介護予防事業への参加・持続への取り組みが必要であることを確認した。

静岡県伊豆市と小山町では様々なデータを活用し、職員が積極的に活動している。健康ポイントは参加している住民の意識向上が見られ、低予算で一定の成果を上げている。また、「通いの場」を増やすため各地域に積極的な指導を行い補助金制度を設けている。さらには、介護予防・健康づくりのイベントなど、あらゆる世代が参加しやすい環境づくりを実施している。

これら町の現状や先進地の取り組み状況を踏まえ、当委員会のテーマについて協議・検討した結果、町民が「健康で長生するために」さらなる介護予防・健康づくりに取り組む必要があることから、町当局に対し以下提言し、政策に反映されるよう強く要望する。

記

1. 町民の健康意識向上をはかること。
2. 健康づくり参加意欲の向上と持続化をはかること。
3. 「通いの場」を増やすため取り組む各団体に対する補助制度を設けること。
4. 介護予防・健康づくりの事業にあらゆる世代が参加しやすいよう、休日・夜間の開催も行うこと。